

Rotary



国際ロータリー
第2620地区

御殿場
ロータリー
クラブ

週報



御殿場
ロータリークラブ
モバイルサイト

<http://www.gotemba-rc.gr.jp/>

第2490回 例会プログラム

- 例会場 / 米山記念館
- 開会点鐘 / 12:30
- ロータリーソング / 奉仕の理想
- 内容 / 移動例会 (米山記念館訪問)
米山梅吉記念館運営小委員会

会員慶事

- 夫人誕生日 / 10月19日 秋田 敬君 ご夫人 昭子様
10月24日 豊山徹也君 ご夫人 洋子様
- 結婚記念日 / 10月23日 林 則夫君 三枝様 ご夫妻
10月25日 鈴木善明君 奈奈美様 ご夫妻

会長挨拶

勝又 洋



今月は米山月間ということで今日と来週とで米山記念奨学委員会と記念館運営小委員会に例会を担当頂きます。特に来週は記念館への訪問例会なので会員の皆様方にもご足労をおかけします。

私自身青学出として45年の歳月が過ぎ、たまに同窓会費を払ったところ夏に青学ニュースが来ていました。その中に2分の1ページに亘って長泉(会報では三島と記述されている)の米山梅吉記念館の紹介があるのを見つけました。

日本ロータリークラブの生みの親で、ご遺族から寄贈された米山家旧敷地に建てられた記念館、敷地の庭園部分には米山さんが長泉小学校に寄贈した米山文庫が六角の不思議な建物(旧館)内にあり、今ではロータリークラブの聖地となっている。その米山梅吉さんは、青山学院に私財を投げ打って青山学院緑岡小学校、緑岡幼稚園を創立し、自ら小学校校長に、また、夫人のはるさんは幼稚園の園長になり初等教育の重要性を説き、一貫教育の基礎をつくった事と、米山さんの青山学院と同じ理念の種子が出身地の長泉に蒔かれ、米山記念奨学会として世界中の留学生を支援する団体となっているという紹介でした。

かつては青山学院キャンパス内にも米山記念講堂があり、その後1965年頃解体され米山さんの名前は消えてしまいましたが、2007年初等部校舎新設とともに、米山記念礼拝堂が設置され、再び長泉と青山と世界の人々を結ぶかけはしが復活した旨の記述がありました。



会長挨拶用
QRコード

10/12の出席報告

会員数	出席計算に用いた会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の確定出席率
61名	57名	47名	82.46%	100%

欠席者(10名)

林 則夫君・池谷正徳君・井上 元君・勝又 厚君
根上眞一君・大胡田明寿君・菅沼 久君・田代博久君
内海宣彦君・若林洋平君

※やむを得ず欠席される方は、午前9時50分までにご連絡下さい。

10/12のスマイル

- ・ 観月会ゴルフでは、大盛のハンディをいただき、優勝賞品を頂いてしまいました。ありがとうございました。精進いたします。秋田 敬君
- ・ 先月の観月会の皆様のご出席ありがとうございました。親睦活動委員会
- ・ 11月15日(水) 富士カントリークラブにて東山荘チャリティーゴルフ大会を行います。是非御殿場からの参加者を募っております。ご予約くだされば幸いです。堀口廣司君
- ・ 先週休んだので第一例会と勘違いし曲を間違えてすみませんでした。滝口



ROTARY :
MAKING A DIFFERENCE
ロータリー : 変化をもたらす

次回
10月26日の
例会

★東山荘講堂 ★12:30点鐘
★クラブフォーラム
御殿場RC定款・細則について
理事会諮問委員会



米山月間に因んで

モンゴル&ロータリー

米山記念奨学生(2010-12)
エンボルド・ボロルトヤさん

私は7月に御殿場市に引っ越してきましたが、御殿場市役所のHPによると、現在御殿場市には私を除いて2名が住んでいるそうです。モンゴル人が少ない御殿場市の御殿場RCの皆さまには、私の出身国であるモンゴル国の紹介と、自分とロータリーの繋がりについてお話ししたいと思います。

モンゴルは中央アジアに位置しており、北にロシア、南に中国という2つの大国を近隣国とする内陸国です。面積は日本の4倍、人口は日本の50分の1という、世界人口密度の低い国です。1平方キロメートルあたり1.87人しか住んでいません。人口の9割をハルハ族が占め、モンゴル語が公用語です。モンゴルと日本の間に直行便が運航しており、5時間くらいかかります。

モンゴルの魅力は、5種類の家畜を飼いながら移動して生活する遊牧文化、草原とゴビ砂漠、森林帯等の大自然を例として挙げられます。その一方、都市化が進んでおり、人口の半分以上が住む都市ウランバートル市は2009年から建設ラッシュ時期に入り、立派な街並みになりました。35歳以下の人口が全人口の約7割を占める若い国であり、若い世代に希望が持てる国だと言われているモンゴルで今、ロータリーブームが始まっています。特に、ローターアクトクラブの会員数

がロータリークラブより多く、その活動もロータリー並みであります。例えば、セルベRAは、衛生面が問題であった郊外の学校でトイレ設置プロジェクト、ナイラムダルRAは、子供病院の中に子供たちが自由時間を過ごせるスペースを会員たちで作りました。私が入会しているツェツェグンRAでは、米山奨学事業に似せたモンゴル国内の学生対象に奨学事業を実施しています。

また、米山学友会が2013年に34名で設立され、今年の5月に4周年記念式典を盛大に祝い、日本から小沢理事長をはじめ、たくさんのロータリアンが出席してくれました。モンゴル学友会では、日本人慰霊碑の敷地内で樹木活動をしたり、「家庭の医学」という本のモンゴル語版を作成し、無料で配布したり、障害者に対する公の意識を高めるための映画のモンゴル語翻訳作成したりして、奉仕活動に取り組んでいます。

最後になりますが、今年の8月に世界の学友たちが主催した第1回米山学友合同懇親会ですが、2年後にモンゴルで開催されることになりました。皆さん、ぜひこの機会にモンゴルにお越しいただき、モンゴルという国をもっと知っていただけたらと思います。モンゴル学友会は皆様を歓迎いたします。



国立中央青少年交流の家 オープンハウス報告



10月14日(土)、15日(日)、国立中央青少年交流の家オープンハウスにて「未来への手紙」事業が行われました。

両日もあいにくのお天気でしたが、コーヒー328杯カルピス510杯サービスし、132通の手紙を書いていただきました。なお、ポリオ撲滅キャンペーンとしてチラシを配布し募金活動を行い、14,318円の募金をしていただきました。

今回は女性や家族連れだけでなく、男性も多く書いてくださった印象がありました。

34名の会員の参加もありスムーズに終わることができました。また、親睦活動委員会・公共イメージ向上委員会のご協力ありがとうございました。 青少年奉仕委員会



司会
芹澤隆博君



ソングリーダー
秋田悦夫君



出席報告
鈴木善明君



皆出席
小早川豊一君



皆出席
豊山 篤君



会員誕生日
勝又 洋君

9/28のメーキャップ

9月15日	せせらぎ三島RC	山内強嗣君
9月28日	Eクラブ	若林洋平君
10月6日	せせらぎ三島RC	長田富夫君
10月11日	Eクラブ	秋田 敬君